

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和 7年 8月 1日

報告者	ねむの木保育園			園長	隠樹 正子		
発生年日時	令和 7年 8月 1日 (金)			9時 15分			
発生場所	給食室			園長の所在		<input checked="" type="checkbox"/> 在園	<input type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			喫食 (子どもへの提供有の場合)		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
責任の所在	保育園	○	製造業者		委託業者	○	その他
内容	8:45 給食室内でおやつの確認をして検食へ 8:50 おやつの成分表を確認して検食をする (おやつは皿で提供) 9:15 子どもへ提供 11:10 サンプルを見た調理員が違和感を覚え、在庫を確認して誤提供に気づく ↑ 8/1 とうもろこしでつくったパフスナック (アレルゲン表示なし) ↓ 8/7 メイシーちゃんのメイプルスナック (アレルゲン: 乳) ※ アレルギー対応児 2名は、卵、クルミの除去対応を行っている。						
対応	11:15 こども施設課に電話連絡をする。 ※保護者に対しておやつの誤提供があったこと、それに伴う変更等について掲示にて伝える。						
原因	間違いに気づく機会が 2回はあったが調理室、園長共に成分の確認にばかり気をとられ、商品名の確認がおろそかになっていた。						
今後の対策等	今後は必ず商品名も目視しながら確認するようにする。						

*添付書類 (写真以外) 有

*時系列で報告してください

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和7年8月15日

報告者	東こども園			園長	長門美香		
発生年月日時	令和7年8月14日 (木) 15時 15分						
発生場所	保育室 (あひる組)			園長の所在		<input type="checkbox"/> 在園	<input checked="" type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		喫食 (子どもへの提供有の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
責任の所在	保育園		製造業者	委託業者	<input type="radio"/>	その他	
内容	15:15 未満児のおやつ提供時、保育教諭が、アレルギー対応児のホットケーキ（今回提供したホットケーキは、全未満児共通のもの）のラップをはがそうとした際、異物（虫の一部のように見えるもの）がついているのを見つける。						
対応	15:15 すぐにおやつの提供を止めて確認する。 園長が不在だったため、主幹保育教諭を呼んで状況を確認をしてもらい、調理員にも確認してもらう。 この時点で、ホットケーキをすでに食べ終わっていた園児が多く、アレルギー対応児（2名）とまだ食べていなかった子どものホットケーキの提供をやめる。 15:20 園長に電話連絡し、こども施設課栄養士に連絡することと、ホットケーキの代わりに午前のおやつを提供しても良いか確認するよう指示を受け、こども施設課栄養士に連絡し、アレルギー対応確認ができている、午前使用のおやつを提供することとした。 15:30 アレルギー対応児とまだ食べていなかった子には、午前と同様のおやつを提供した。 ※ 保護者には玄関掲示でお知らせをし、アレルギー対応を行っている保護者にはおやつの変更したことをお迎えのときに口頭でも伝え、謝罪する。						
原因	ホットケーキをスチームコンベクションオーブンで作り、型抜き時には異物は見られなかった。皿に盛りつけ、ラップをかける間にに入ったと考えられる。ラップを切る際に歯には異物がなかったことは確認している。また調理室に虫の死骸等もなかった。 ※後日、異物を外部の検査機関に検査依頼を行い、結果、虫ではなく、植物片であると報告された。						
今後の対策等	調理室の衛生管理を徹底し、異物混入を防ぐと共に、提供前にも目視での確認を徹底していく。今回、ラップをはがす際に異物に気が付いたので、引き続き保育室でも提供前には目視での確認を徹底していく。						

*添付書類 有
 *時系列で報告してください